

あいかわ 議会だより

第183号

令和6年11月15日発行

愛川の
小京都
へいしの坂



へいしの坂の
詳細

- ・令和5年度各会計決算を認定 P.2
- ・国へ意見書3件を提出 P.6・7
- ・議員提出議案
パレスチナ自治区ガザ地区における
即時停戦を求める決議 P.7
- ・意見交換会に対する町からの回答 P.16

議会クイズ 抽選で3名の方に
商品券が当たる！

スマホで簡単応募

詳しくはP17をご覧ください



令和6年11月15日

2024

愛 川 町 議 会

令和6年第3回愛川町議会「9月定例会」が、愛川町役場本庁舎4階会議室を臨時議場として、8月30日から9月25日まで、会期27日間（本会議開催6日間）にわたり開催され、令和5年度各会計の決算をはじめ、教育長及び教育委員の任命、条例及び補正予算など、17件の町長提出議案、4件の議員提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、3件の陳情を審議しました。

人 事 議 案

◎教育委員会教育長の任命

（賛成全員）

任期満了に伴い、引き続き次の方を任命することに同意しました。

佐藤 照明 氏（中津）



佐藤 教育長

◎教育委員会委員の任命

（賛成全員）

前任委員の任期満了に伴い、新たに次の方を任命することに同意しました。

袖山 浩一 氏（半原）

◎人権擁護委員候補者の推薦に係る意見

とに同意しました。

推薦に係る意見

（賛成全員）

任期満了に伴い、引き続き次の方を任命することに同意しました。

引木 和子 氏（中津）
中村 功 氏（中津）
野口 博史 氏（田代）

令和5年度決算を認定

令和5年度 各会計決算額

会 計		歳 入	歳 出
一 般 会 計		150億7,269万8千円	144億286万5千円
特別会計	国民健康保険	47億7,771万7千円	47億5,983万1千円
	後期高齢者療養	6億1,517万4千円	5億8,955万5千円
	介護保険	35億1,505万1千円	34億9,290万2千円
企業会計	公共下水道事業	15億434万7千円	18億1,197万1千円
	水道事業	8億6,415万7千円	10億514万9千円
合 計		263億4,914万4千円	260億6,227万3千円

令和6年第3回議会定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
8	30	金	本会議	議席の指定
				陳情3件の所管常任委員会への付託
				教育委員会教育長及び委員任命の採決
				人権擁護委員候補者の推薦に係る意見の採決
				町長提出議案の説明・質疑・討論・採決
				議員提出議案の説明・質疑・採決
9	2	月	本会議	一般質問（6人）
	3	火	本会議	一般質問（4人）
	6	金	本会議	補正予算議案、事件議案の総括質疑・討論・採決
	10	火	本会議	条例議案及び令和5年度決算議案の会派代表総括質疑・委員会分割付託の決定
	13	金	総務建設常任委員会	付託案件の審査
	17	火	教育民生常任委員会	付託案件の審査
	18	水	総務建設常任委員会	付託案件の審査
	19	木	教育民生常任委員会	付託案件の審査
	25	水	本会議	付託案件の審査結果の委員長報告・質疑・討論・採決 町長提出議案の説明・質疑・討論・採決 議員提出議案の説明・質疑・討論・採決

◎一般会計決算

◎国民健康保険特別会計決算

（以上、賛成全員）

◎後期高齢者医療特別会計決算

（賛成10人、反対3人）

◎介護保険特別会計決算

◎公共下水道事業会計決算

（以上、賛成全員）

※議長は表決に含まず。

条 例 議 案

◎愛川町立保育所条例の一部改正

（賛成全員）

田代保育園は、在園児がすべて卒園する令和8年度末をもって廃止し、本条例から「愛川町立田代保育園」に係る規定を削除する所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和9年4月1日

◎愛川町国民健康保険条例の一部改正（賛成全員）

令和6年12月2日から

マイナンバーカードと被保険者証が一体化され、それ以降は、現在の紙の被保険者証の新規発行が停止されることから、本条例の被保険者証の規定について、所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和6年12月2日

補 正 予 算

◎令和6年度愛川町一般会計補正予算（第2号）

（賛成全員）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億271万5

千円を追加し、一般会計の総額を151億1,713万4千円としたものです。

主な内容は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費において、6月補正予算では、一般財源と「いのちを守る基金」を活用し、高齢者等の自己負担額を、国が示す標準額7千円から1,500円に引き下げることとしていましたが、第11波の流行が懸念される中で、今後も流行がくり返されることが想定されるため、自己負担額を無料とすることにより、重症化と感染拡大の予防を図り、予防接種委託料などを増額するものです。



新型コロナウイルスワクチン
接種費用の詳細はこちら

事件議案

◎令和6年度愛川町介護
保険特別会計補正予算
(第1号)
(賛成全員)

■損害賠償額の決定

◎施設管理の瑕疵に係る
損害賠償
(賛成全員)

県道54号の角田地区梅
沢坂を相手方車両の4ト
ントラックが走行してい
た際、道路北側の町有地
にある樹木が倒れ、一部
が相手方車両の荷台を直
撃し、相手方車両及び積
荷に損害を与えたもので、
本町の義務に属する損害
賠償額を定めたものです。
損害賠償額
218万4,020円
(全国町村会総合賠償補
償保険により対応)

◎職員業務遂行上の過
失に係る損害賠償
(賛成全員)

職員が出張先からの帰
路において、角田80番地
先で運転操作を誤り、反
射板付きポール2本を破
損させるとともに、電柱
に衝突し、リース契約期
間中の公用車両である軽
貨物車を大破させたため、
リース会社及び反射板付
きポールの所有者である
神奈川県に対する損害賠
償額を定めたものです。
損害賠償額
125万6,811円
(全国自治協会自動車損
害共済により対応)

◎町道路線の廃止・認定
(賛成全員)

道路法の規定により、
「一般交通の用に供する」
必要がなくなった路線、
及び新たに町道として管
理する必要が生じた路線
について、町道3路線の
「廃止」及び「認定」をした
ものです。

■工事請負契約の締結に
ついて

◎令和6年度中津工業団
地第1号公園多目的広場
整備工事
(賛成全員)

請負契約金額
1億3,780万8千円
請負契約の相手
株式会社 星建設
工期
契約締結の日から
令和7年6月30日まで

議員提出議案

◎国の負担による全国一
律の学校給食費無償化を
求める意見書の提出につ
いて
(賛成全員)

子どもたちの健やかな
成長と子育て世帯の負担
を軽減するため、学校給
食費の無償化に向けた財
源確保を早期に実現する
よう、国に強く求めるべ
く、意見書を提出します。
◎国による義務教育財源
の保障、教育の機会均等
と水準の維持・向上並び
にゆきとどいた教育の実
現を求める意見書の提出
について
(賛成全員)

すべての子どもたちが
全国どこに住んでいても
一定水準の教育を受けら
れるよう、教育予算の確
保と義務教育費国庫負担
制度等の教育水準の維
持・向上を図るため、意
見書を提出します。

◎幼児教育及び保育への
さらなる支援の拡充を求
める意見書の提出につ
いて
(賛成全員)

幼稚園等の職員が安心
して継続的に就労できる
環境を整備し、幼児教育
及び保育のさらなる充実
が図られるよう、国に意
見書を提出します。

◎パレスチナ自治区ガザ
地区における即時停戦を
求める決議
(賛成全員)

世界の恒久平和は町民
の共通の願いであり、パ
レスチナ自治区ガザ地区
における一刻も早い恒久
的即時停戦と、人道的状
況の回復、国際法の順守
及び国連安保理決議を議
会の意思として、対外的
に表明します。

※意見書及び決議の詳細
は6・7ページに記載し
ています。

個人総括質疑

補正予算及び事件議案
に対し、茅孝之議員、鈴木
信一議員、花上功議員、茅
大夢議員、岸上敦子議員、
渡辺基議員、熊坂健太郎
議員が質疑を行いました。
内容の一部を紹介します。

みどりの食料システム
戦略推進交付金

■交付金の詳細について

带状疱疹ワクチン接種
事業費増額

■増額の詳細について

文化会館維持管理経費
増額

■増額の詳細について

農業振興推進事業費
増額

■増額の理由について

神奈川県町村情報
システム共同化推進
事業費増額

■増額の詳細について

予防費

■新型コロナウイルスワ
クチン接種事業費増額の
詳細について

町道路線の廃止
及び認定について

■整理番号2(三増字桶
尻)の詳細について

議会だよりは、愛川
町録音ボランティアグ
ループ「かえでの会」の
ご協力により、視覚障
がい者用にCD化され
ています。

ご希望の方は、社会
福祉協議会へご連絡く
ださい。

☎046・285・
2111
(内線3792)

令和5年度決算議案に対する

会派代表総括質疑

5日目の9月10日は、会派代表総括質疑を行いました。内容の一部を紹介します。

愛川の新时代 (渡辺 基議員)



質疑動画

問 町税の収入未済額は前年に比べ減少した理由について

町長 滞納整理に加え、キャッシュレス納税を順次拡充するなど、納税環境の整備にも努めたため。

町税の収入未済額は1億9,861万4,207円となり、令和4年度と比べると833万6,359円の縮減が図られました。

主な理由は、現年課税分の滞納整理では、滞納が累積することのないよう、滞納原因や生活状況等の把握のため、電話催告や滞納者宅への訪問、催告書の送付を実施し、早期解決に努めました。また、滞納繰越分では、年間を通じて徹底した財産調査を行い、預金や給与などの債権の差押えを

行うなど個々の納税者に丁寧に向き合い、租税債権の確保に努めました。こうした滞納整理に加え、スマートフォンを用いたキャッシュレス納税を順次拡充するなど、納税環境の整備にも努め、

収納に関する多様な取り組みにより、収入未済額の減少につながりました。

日本共産党愛川町議員団 (小林 敬子議員)



質疑動画

問 民生費の構成比が40・8%となった主な要因について

町長 従来からの社会福祉関連経費等に加え、国の臨時交付金を活用した給付事業を実施したため。

主な要因は、障害者介護給付・訓練等給付事業費や国民健康保険特別会計をはじめとした特別会計への繰出金などの社会福祉関連経費のほかに、近年は国策として実施さ

れている生活支援給付金などを含んでおり、令和4年度の決算においても構成比は38・8%と款別で最も高い割合でした。

令和5年度も、こうした事業費に加え、国の臨時交付金を活用した価格高騰緊急支援給付金事業や、国民健康保険特別会計における繰出金などが増となったほか、昨年9月から対象を18歳までに拡大した小児医療費助成事業費の増などにより、

前年度と比較し3億2,400万円余り増の58億7,900万円余りとなり、他の科目の増減額を含めると、構成比は2ポイント増の40・8%となりました。

令和あいかわ (茅 孝之議員)



質疑動画

問 投資及び出資金が前年度と比較して減額した主な要因について

町長 出資金は企業債の元金償還を補填するため、令和4年度に多額の償還が完済されたため。

投資及び出資金については、公共下水道事業会計への出資金で、主に下水道事業会計の資本的支出である企業債の元金償還を補填するため、一般会計から繰り出します。

また、この企業債の元金償還は、令和4年度で完済した金額が大きく、令和5年度は償還額が減ったことから、出資金も前年度比2,400万円余り減の1億1,700万円余りとなりました。

公明党 (佐藤 りえ議員)



質疑動画

問 国民健康保険特別会計における不納欠損額が令和4年度と比較し、減となった主な理由について

町長 累積滞納分を安易に5年の時効とせず滞納整理を強化し、滞納繰越分の収入済額と収納率が令和4年度を上回ったため。

不納欠損額は、そのほとんどが保険税であり、被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少に加え、平成26年度以降は現年度課税分の収納率が90%を超えていることから、滞納金は減少し、不納欠損額についても年々減少しています。

こうした中で、令和5年度は、保険証の一斉更新の機会などを捉え、累積滞納分について安易に5年の時効とすることなく滞納整理を強化した結果、滞納繰越分の収入済額と収納率が前年度を上回ったことから、国民健康保険税の不納欠損額が令和4年度と比べ約1,000万円の減となったことが主な理由です。



各会派が町長提出議案に対する討論を行いました。一部を紹介します。

※議会における「討論」とは提出された議案に対して「賛成・反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意思に賛同させることを目的とする発言のことです。

賛成

愛川の新時代
茅 大夢 議員



討論動画

全議案に対し、賛成の立場で意見等を交えながら討論します。

【学校現場から好評、大型ディスプレイ購入】

教育費において、地区青少年健全育成組織に対する運営費の助成は、各行政区における育成会活動が数十年間活発に行われており、本助成がその一助となっていることを評価します。

他方で、行政区ごとに世帯数に大きな差があるため、育成会の組織規模も異なっていることから、今後助成金額も組織規模に応じた設定に変更する等の見直しを検討されるべきと思料します。

小中学校国際教育推進事業費について、外国籍児童生徒の増加等により、一人ひとりに寄り添った支援が課題であることが

確認できました。令和6年度から日本語教師が国家資格化したことから、これらにもアンテナを張り、国際教育の先進自治体となるよう期待します。

大型ディスプレイ購入費は、画面が50インチから65インチに大きくなったことで、教室後方席の児童も画面が見やすくなったなど、学校現場からは大変好評を得ていることを評価します。

賛成

日本共産党愛川町議員団
小林 敬子 議員



討論動画

各会計決算議案に対し、後期高齢者医療制度を除き、賛成の立場で討論をします。

【経営の健全化を示す経常収支比率が過去最高に】

令和5年度公共下水道事業において、近年の少子高齢化による人口減少に加え、施設の老朽化に伴う更新期の到来など、

公共下水道事業を取り巻く厳しい環境の中、経営の健全化を示す経常収支比率が令和4年度比で5.74ポイント増の108.11%となり、企業会計に移行して以来過去最高になったことは大いに評価します。

また、汚水整備事業では、久保ポンプ場の電気設備等を計画的に更新するなど、持続可能で適切な施設の維持管理に努めたことを評価します。

また、耐震化の取り組みとして、診断や改修等に要する費用への補助に加え、引き続き建築士事務所協会愛川支部との協働による戸別訪問調査を行ったことを評価します。

賛成

令和あいかわ
茅 孝之 議員



討論動画

各会計決算議案に対し、賛成の立場から、令和5年度の施政方針の6つ柱に沿って意見等を踏まえ討論します。

【震災に備え、各種防災事業を実施】

防災に関しては、令和5年度は関東大震災から100年という節目で、幼少期から大人までを意

識した各種防災事業を行ったことを高く評価します。

避難所の備蓄品は、感染症対策に配慮しながら、様々な備蓄を進めたことを評価します。今後は、避難所の暑さ寒さ対策や冷暖房機器の導入を要望します。

また、耐震化の取り組みとして、診断や改修等に要する費用への補助に加え、引き続き建築士事務所協会愛川支部との協働による戸別訪問調査を行ったことを評価します。

8月には本県を震源地とする地震が多くありました。町民の皆様も、災害や耐震化などに対する意識が高くなっていると思いますので、耐震化に向けたひと部屋耐震シェルターなどの長期補助金や助成金など、本町独自の災害に強いまちを目指すことを要望します。

新たな出産子育て応援事業が実施されました。切れ目のない子育て支援の取り組みを評価します。

賛成

公明党
岸上 敦子 議員



討論動画

全議案に対し、賛成の立場で討論します。

【小児医療費助成を15歳から18歳まで拡大】

民生費において、障害者福祉では、障害者総合支援法に基づき、障害者の自立や社会参加、利用者の目的に沿った更なる充実が図られるよう期待します。

児童福祉では、小児医療費助成を15歳から18歳まで拡大し、所得制限なしで入院通院医療費の自己負担分の全額助成や、国の令和4年度第二次補正予算において、物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策として盛り込まれた、出産子育て応援交付金を活用し、新たな出産子育て応援事業が実施されました。

切れ目のない子育て支援の取り組みを評価します。

国へ意見書3件を提出 決議1件を可決

※意見書の内容は一部抜粋して掲載

◎国の負担による全国一律の学校給食費無償化を求める意見書の提出
(賛成全員)

国の負担による全国一律の学校給食費無償化を求める意見書

愛川町議会は、子どもたちの健やかな成長と子育て世帯の負担を軽減するため、次のとおり学校給食費の無償化に向けた財源確保を早期に実現するよう、強く求める。

1 学校給食費無償化が可能となるよう、関係法令の整備を推進すること。

2 学校給食費無償化のための財源確保及び自治体への財源措置を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年8月30日

衆議院議長、参議院議長、

内閣総理大臣、

文部科学大臣 殿



©愛川町

◎国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める意見書の提出
(賛成全員)

国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める意見書

1 教育の機会均等、水準の維持・向上、無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を存続・拡充させること。また、学校事務職員・学校栄養職員をその対象から外さないこと。さらに、義務教育教科書無償給与制度を継続すること。

2 ゆきとどいた教育を実現するために、小学校の35人以下学級を計画的に進め、中学校での35人以下学級を早急に制定すること。また、30人以下学級の実現に向けて検討すること。

3 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現し、教職員が子どもと向き合う時間を確保するために、加配の配置増など教職員定数改善を推進すること。また、スクール・サポート・スタッフ、介助員等の専門スタッフ職の拡充、教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。

4 子どもたちの心に寄り添うための、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月25日

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣 殿



意見書の全文

提出した意見書は、紙面の都合により要点もしくは要望事項について掲載していますが、左記の2次元コードを読み込むと、意見書の全文をご覧になれます。

『マチイロ』
アプリの紹介

本町を含む各自治体の広報紙が閲覧できる無料アプリ『マチイロ』でも「議会だよりあいかわ」をお届けしています。スマートフォンやタブレットなどで、手軽にご覧になることができます。左記にある2次元コードから専用ページにリンクしますのでぜひご利用ください。



「マチイロ」
アプリ

可決議案の内容等
会派代表総括質疑
意見書・決議・陳情
常任委員会
一般質問
視察来町等
議会フイズ・お知らせ等

◎幼児教育及び保育へのさらなる支援の拡充を
求める意見書の提出
(賛成全員)

幼児教育及び保育へのさらなる支援の拡充を
求める意見書

国においては、どの地域においても当該職員が安心して継続的に就労できる環境を整備し、幼児教育及び保育のさらなる充実を図られたく、次の事項について特段の措置を講じられるよう要望する。

1 幼稚園教諭及び保育士を確保するための処遇改善及び育成のための研修並びに幼稚園・保育所等の施設整備費への財政支援を充実すること。

2 外国籍児保育を含む保育士の配置基準を見直し、保育等の現場において、子どもたちへのきめ細かな目配りにより、十分に安全が確保できる環境を整備するとともに、保育士の精神的・肉体的な負担軽減を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月25日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、
内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（少子化対策） 殿

決議

◎パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める
決議
(賛成全員)

パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議

イスラム組織ハマスとイスラエルによる戦闘が始まり1年を迎えようとしている。双方の応酬は、パレスチナ自治区において、人命を深刻な危機的状況にさらすとともに、市街地に甚大な被害をもたらしており、ガザ地区ではすでに4万人を超える民間人が犠牲となり、多くの女性と子供たちも犠牲となっていることが報じられている。

国連安全保障理事会では、昨年12月の「停戦決議」に153か国が賛成。本年6月にも、米国が公表したイスラエルとイスラム組織ハマスとのパレスチナ自治区ガザ地区における停戦案を支持する決議を採択し、ともに日本は賛成した。

国際人道法及び国際人権法によれば、無差別攻撃は禁止されており、子どもや医療従事者を保護するための特別な規定も存在していることから、この戦闘の継続は国際法に違反するものである。

本町は、核兵器の廃絶や真の恒久平和の確立に向け、未来を担う子どもたちを主体に戦争の悲惨さと、平和の尊さを広く啓発することを目的とし、平成7年に「愛川平和の町宣言」を制定しており、世界の恒久平和は町民の共通の願いである。よって、本町議会はパレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を強く求める。

以上、決議する。

令和6年9月25日

愛川町議会

※その他陳情の議決結果一覧表は、9ページに掲載しています。

●陳情（審査の結果机上配付となったもの）

受理番号	受理年月日	件 名	陳情者
6	R6.5.22	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情	東京都杉並区下高井戸2-21-14 山元 悠子
10	R6.8.9	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出の陳情	横浜市中区太田町6-84-2 大樹生命ビル4階 ユーコープ労働組合 中央執行委員長 積 哲也
11	R6.8.13	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の禁止の確認を求める陳情	横浜市旭区四季美台55-6 ハラスメントから職員を守る神奈川県民の会 代表 出井 健三郎

常任委員会での審査

令和5年度事業の決算審議をより詳細に行うため、各常任委員会で8月に現地調査を行い、また、9月13日から19日までは、各事業に対する質疑及び事務事業評価を行いました。内容の一部を紹介します。



半原7428号線の調査(宮本地区)

【評価】
良好かつ適正に執行されているが、水抜きパイプから雑草等が生育しており、適切な維持管理に努められたい。

【現地8/9】
半原7428号線
整備工事(法面工)

8月9日に、中津2633号線改良整備工事や、半原下新久グラウンドセーフティータワー修繕、久保ポンプ場電気設備更新工事など、7箇所の現地調査を実施しました。
また、9月13日及び18日は、各事業に対する質疑を行ったのち、事務事業評価を行いました。

総務建設常任委員会

質疑9月13日

町内循環バス運行事業費

【問】事業の成果について

【答】運賃は、6歳以上を150円としていましたが、子育て世代の利用促進等を図るため、令和5年8月に運賃を改定し、小学生の運賃を50円に引き下げました。
利用状況は、運行開始以降順調に推移し、令和元年度には年間延べ3万3,342人の利用がありました。その後、コロナ禍の影響から令和4年度には1万9,637人まで減少しましたが、令和5年度は2万2,530人となり、令和4年度と比較して2,893人増加するなど、コロナが5類に移行してから回復傾向にあり、町民の外出支援と利便性の向上に資する交通手段として、重要な役割を担っています。

質疑9月18日

八管山いこいの森再整備事業費

【問】八管山いこいの森樹木伐採業務委託料の詳細について

【答】令和5年度は、73本の樹木を伐採し、伐採樹木は2m程度の大きさに玉切りした状態で園内の安全な箇所に存置し、同作業費340万7,000円に諸経費と消費税を加えた合計449万6,800円を支出しました。

教育民生常任委員会



三増合戦場跡案内板リニューアルの調査

【現地8/13】
三増合戦場跡案内板リニューアル

【評価】
良好かつ適正に執行されているが、夜間用スポットライトも設置できないか検討されたい。

質疑9月17日

保健師派遣経費

【問】支援内容の詳細について

【答】支援内容の詳細は、石川県珠洲市保健医療福祉調整本部の後方支援として、避難所の実態など、現場から伝達される様々な報告の整理を行い、課題を抽出するなどの保健活動を行いました。

質疑9月19日

文化会館事業協会補助金

【問】補助金交付による成果について

【答】令和5年度の事業協会の自主事業は、さかなクン講演会をはじめ、大阪桐蔭高校吹奏楽部演奏会や、原晋監督(青山学院大学)トークショーの3事業を実施し、いずれの事業もほぼ満席となり、多くの方に鑑賞していただきました。
成果は、各種催し物を定期的に開催することにより、優れた芸術文化に接する機会を確保し、加えて、入場料も比較的安価に設定したことから、町民文化の向上に寄与しました。

可決議案の内容等

会派代表総括質疑

意見書・決議・陳情

常任委員会
会派議決一覧

一般質問

一般質問
視察来町等

意見交換会・
議会フィードバック等

令和6年第3回(9月)定例会議決一覧表

●全会一致の議案

議案の内容はP2～3を参照

議案番号	案 件	議決結果
町長提出第42号	教育委員会教育長の任命について	同 意
町長提出第43号	教育委員会委員の任命について	同 意
町長提出第44号	愛川町立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第45号	令和5年度愛川町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
町長提出第46号	令和5年度愛川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
町長提出第48号	令和5年度愛川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
町長提出第49号	令和5年度愛川町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認 定
町長提出第50号	令和5年度愛川町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認 定
町長提出第51号	令和6年度愛川町一般会計補正予算(第2号)	可 決
町長提出第52号	令和6年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可 決
町長提出第53号	町道路線の廃止について	可 決
議員提出第54号	町道路線の認定について	可 決
議員提出第55号	損害賠償額の決定について(施設管理の瑕疵に係る損害賠償)	可 決
議員提出第56号	愛川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議員提出第57号	工事請負契約の締結について(令和6年度中津工業団地第1号公園多目的広場整備工事)	可 決
議員提出第58号	損害賠償額の決定について(職員の業務遂行上の過失に係る損害賠償)	可 決
陳 情第7号	国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める陳情	採 択
議員提出第4号	国の負担による全国一律の学校給食費無償化を求める意見書の提出について	可 決
議員提出第5号	国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める意見書の提出について	可 決
議員提出第6号	幼児教育及び保育へのさらなる支援の拡充を求める意見書の提出について	可 決
議員提出第7号	パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議	可 決

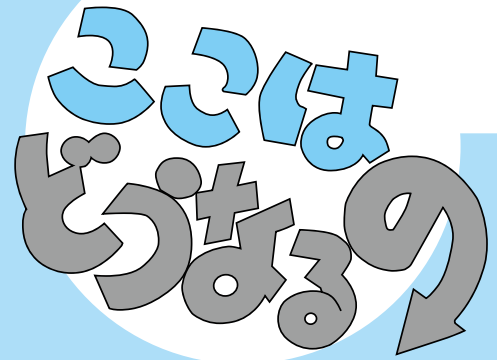
●意見が分かれた議案

○…賛成、●…反対

議案番号	議員名 議案等の件名	愛川の新時代					公明党			日本共産党 愛川町議員団			令和 あいかわ			議決結果
		渡 辺 基	山 中 正 樹	花 上 功	熊 坂 健 太 郎	茅 大 夢	佐 藤 り え	井 出 一 己	岸 上 敦 子	鈴 木 信 一	井 上 博 明	小 林 敬 子	茅 孝 之	小 島 総 一 郎	阿 部 隆 之	
町長提出第47号	令和5年度愛川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	●	●	●	○	○	○	認 定
陳 情第8号	令和7年度における「透析患者の通院への助成」についての陳情	○	○	○	○	○	○		○	● (採	●)	● (採	○	○	○	趣旨了承
陳 情第9号	令和7年度における「障害者の医療費助成制度」についての陳情	○	○	○	○	○	○		○	● (採	●)	● (採	○	○	○	趣旨了承

※陳情第8号及び第9号については、委員長報告の「趣旨了承」に対する賛否です。

一般質問



紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。インターネットでもご覧ください。
なお、9月定例会の会議録は、12月頃には閲覧できる予定です。

※各議員の写真の横にある2次元コードを読み込むと、本会議での質問動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧になれます。

茅 孝之 議員 P.10

・耐震化して安心したまちづくりについて

熊 坂 健太郎 議員 P.13

・内陸工業団地内の路上駐車対策について ほか

花 上 功 議員 P.11

・中津川の洪水に備える堤防の老朽化対策について ほか

鈴 木 信一 議員 P.13

・マイナ保険証の現状と課題について ほか

茅 大 夢 議員 P.11

・観光振興について ほか

井 上 博 明 議員 P.14

・都市公園の整備について ほか

渡 辺 基 議員 P.12

・部活動の地域移行について ほか

佐 藤 りえ 議員 P.14

・5歳児健診の推進について ほか

小 林 敬子 議員 P.12

・中津川堤防の亀裂について ほか

岸 上 敦子 議員 P.15

・消防・救急体制の充実について ほか



©愛川町

町長 耐震化を促進するため、神奈川県建築士事務所協会愛川支部と連携し、旧耐震基準の木造住宅に訪問するとともに、耐震化の必要性や補助制度の周知や啓発に努めています。

協会と連携し訪問 周知啓発に努める

問 近年、大地震に備え耐震化のリフォームをする家庭が増えていますが、耐震化した住宅で暮らすことが、町民の皆さんの安心に繋がります。
そこで、耐震化への支援が必要と考えますが、町の考えを伺います。

大地震に備え 耐震化の支援



かや 茅 孝之 議員



耐震工事のリフォーム誘導へ

問 愛川町耐震改修促進計画では、総合的な安全対策として、リフォーム等に合わせた耐震工事への誘導を掲げていますが、どのように案内しているのか、伺います。

耐震相談会の開催 専門家が提案助言

都市施設課長 耐震改修工事は、建築物の構造部材の補強のために内装工事を伴うことが多く、リ
耐震相談会では、相談者が実際に住まいる住宅の図面を見ながらヒアリングを行い、専門的な見地から提案や助言など行っています。

リフォームや増改築工事の機会に合わせて耐震改修工事を実施することが、費用や工事期間において効果的です。

リフォーム等の予定がある場合には、耐震改修工事を合わせて実施していただけるように耐震相談会へ案内をしています。

なお、相談会では、相談者が実際に住まいる住宅の図面を見ながらヒアリングを行い、専門的な見地から提案や助言など行っています。



町長 町職員が現地を確認し、その状況を厚木土木事務所に情報提供を行い、早期の対策を講じるよう要請するなどの対応を図っています。

県事務所へ情報提供 早期の要請など対応

問 台風や線状降水帯など、異常気象に対する備えは急務だと考えます。

特に、愛川大橋から愛川橋で堤防の老朽化が見受けられますが、堤防の老朽化対策など、町の考えを伺います。

異常気象への備え 堤防の老朽化対策



はなうえ いさお
花上 功 議員

水難事故等に対する安全対策

問 中津川は、キャンプやバーベキューなどで多くの方が利用されています。

そこで、利用者への水難事故等に対する安全対策について、町の考えを伺います。

**適切な情報発信
関係機関と連携**

町長 本町では、ホームページにおいて、水難事故を防ぎ、河川を安全に利用するためのポイント

や、県のホームページの情報掲載しているほか、大雨などの影響により河川の増水が予想される場合には、消防によるパトロールを実施し、早期の避難を呼びかけるなどの注意喚起を行っています。

今後も、河川の利用客が安心・安全な川遊び等を楽しめるよう、河川の安全利用についての理解を促し、適切な情報発信に務めるなど、引き続き関係機関と連携し取り組めます。



愛川橋から望む中津川

塩川滝周辺の整備 三増合戦場のVR



かや ひろむ
茅 大夢 議員

問 塩川滝周辺の今後の整備及び三増合戦場跡におけるVRやARを活用した体験型コンテンツ導入の考えについて伺います。

観光促進事業と連携 魅力向上へ検討推進

町長 塩川滝への進入路の入り口にある宿泊施設などの事業者と連携をしながら、塩川滝の魅力をもっと高めていきます。

また、三増合戦場跡におけるVR・ARも、神奈川県のアール技術を活用した観光促進事業と連携し、検討を進めています。

障害者雇用率向上の取組

問 厚生労働省神奈川労働局が公表した令和5年障害者雇用状況の集計結果によると、本町では法定雇用率を満たしていません。

そこで、雇用率を向上させるための今後の取り組みについて伺います。

障害者雇用率は10・5人となり、改善が図られました。

令和8年度には法定雇用率がさらに引き上げられる予定であるため、今後も継続的に計画的な採用を目指しつつ、障害者雇用率の達成に向け努力を続けます。

計画的採用目指す 職域の拡大も検討

町長 本町では、ハローワークからの紹介をいただき、令和5年度末には

また、就労可能な新たな職域の拡大についても検討し、多角的な視点からの採用活動に努めながら障害者雇用の推進に努めます。



塩川滝

**部活動の地域移行
町の取り組み状況**




わたなべ もとい 議員

問 令和6年度から部活動指導員配置促進事業がスタートしています。

そこで、部活動の地域移行の取り組みについて伺います。

アンケートを実施 検討委員会の設置

教育長 本町では、教職員への部活動アンケートを実施し、町内のスポーツ・文化関連団体のほか、学校関係者や保護者等を構成員とする「部活動の在り方検討委員会」を新たに設置し、協議を進めています。

学校体育館へ空調設備

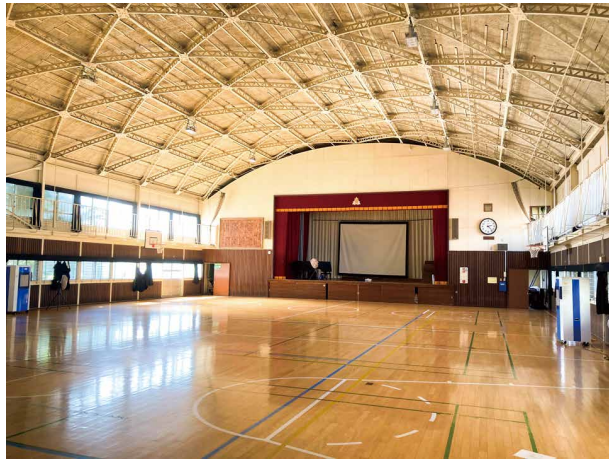
問 大規模な災害が発生した際、学校体育館は避難所となります。

そこで、空調設備を設置する考えについて伺います。

い天井や断熱性などの建物構造を考えると、建物の改修経費のほかに、大型の空調設備の導入経費や維持管理に係るランニングコストなど、多額の費用が生じてくることから、エアコンの設置は中々難しいものと考えます。

【その他の質問項目】
学校図書館の充実について

町長 学校体育館への空調設備の設置は、広い床面積を保有し、しかも高



学校体育館

**堤防内部の亀裂
補修の進捗状況**

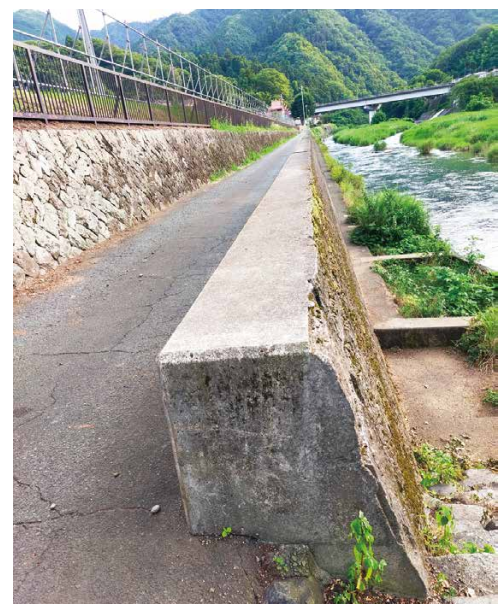



こばやし けいこ 議員

問 中津川堤防について内部にも亀裂があることを発見し、県に補修を要請していますが、進捗状況について伺います。

未測量区間の調査 令和7年度に工事

町長 県では、令和6年度に半原水源跡地から日向橋までの間に設置をしている河川管理施設の未測量区間の測量や、設計調査などを実施しているとのこと、必要な補修箇所は、令和7年度から工事を実施していくと伺っています。



中津川の堤防（宮本地区）

子どもの権利を町民へ周知

問 子どもの権利について、広く町民へ周知する考えについて伺います。

ある全国の意識調査によると、依然として多くの子どもたちが自分の権利について知らない現状があるようです。

子ども大人も知らない 媒体活用し啓発行う

町長 国では、全ての子どもが将来にわたって幸せな生活を送ることができ、社会の実現を目指すことを目的に、子ども基本法や、児童の権利に関する条約の趣旨などについて広報活動が展開されています。

【その他の質問項目】
平和の取り組みについて

問 内陸工業団地内の路上駐車解消に向けた、町の取り組み状況について伺います。

答 町長 本町では、安全・安心なまちづくりパトロール車での巡回をはじめ、交通指導隊や厚木警察署と連携をしながら、啓発活動やパトロールを実施しています。引き続き、団地組合や厚木警察署との連名で禁止看板を設置するなど、路上駐車防止に努めます。

パトロール等を実施 禁止看板を設置する



内陸工業団地内の駐車禁止看板

町長 広報誌をはじめホームページなどで定期的

情報発信や注意喚起 継続的な啓発努める

広報誌をはじめホームページなどで定期的

問 特殊詐欺の被害については、テレビや新聞で毎日のように被害報道があり、その都度注意喚起が行われていますが、特殊詐欺の被害は後を絶ちません。

答 そこで、町の取り組み状況について伺います。

特殊詐欺被害の取り組み状況

な情報発信を行い、町内で予兆電話が頻発した際には、その都度、防災行政無線や安心安全メール、SNSにより注意喚起を行っています。

このほかにも、厚木警察署や防犯指導員と連携した防犯パトロールをはじめ、ふるさとまつりや街頭キャンペーンなどにおいても呼びかけや啓発チラシなどの配布を行うなど、年間を通して継続的な啓発に努めています。



けんたろう 健太郎 議員

路上駐車の解消へ 町の取り組み状況



くまさか 熊坂

問 令和6年12月2日から、紙の保険証からマイナ保険証へ移行することに対し、住民から不安の声が寄せられています。

答 そこで、マイナ保険証の現状と課題について伺います。

マイナ保険証 現状と課題



すずき 鈴木



しんいち 信一 議員

機能追加をサポート 受診不能の懸念ある

町長 制度の案内チラシ配布による周知や、マイナンバーカードに保険証機能を追加するためのサポートを行っています。

課題は、電子証明書の期限切れによりマイナ保険証が利用できない場合

問 近年、生活必需品であるエアコンは熱中症対策として欠かせません。

答 そこで、生活保護世帯向けに町独自のエアコン設置補助制度を創設する考えについて伺います。

エアコン設置補助制度の創設

暑により、全国的に熱中症による健康被害が数多く報告されており、エアコンを用いた熱中症対策が欠かせない状況です。

しかし、エアコン設置に関する各種の支援は、厚木保健福祉事務所において、個々の世帯の状況に応じ対応していることから、町独自の補助制度は考えていませんが、県に話を伝えたいと考えています。

町独自補助なし 話は県に伝える

町長 近年の記録的な猛

や、マイナンバーを返納した方等が資格確認の交付を受けるまでの間、保険診療で受診できなくなる懸念があります。



薬局に張り出された
厚生労働省作成のチラシ

田代運動公園 屋外のトイレ 洋式化の取組



ひろあき 博明 議員
いのうえ 井上



問 田代運動公園の自由広場の屋外トイレは、洋式化を早急に実施すべきと考えますが、都市公園の洋式化への取り組みについて伺います。

1号公園など改修 自由広場も早期に

町長 第1号公園をはじめ、本町が管理する公園の屋外トイレを順次洋式に改修しています。田代運動公園の自由広場の屋外トイレも、早い時期に洋式化を進め、より魅力ある公園づくりに努めます。



田代運動公園の屋外トイレ

学校プールの今後の在り方

問 町の教育現場等において、教職員の時間外勤務の解消に向けた取り組みをしています。学校プールの管理によっても教職員の時間外勤務が増えています。

教育長 本町では、教職員の働き方改革の推進や公共施設個別施設計画に基づいた学校施設の適切な維持管理を図るため、第1号公園等の公共プールや民間プールでの授業実施の可能性など、学校プールの在り方について検討を進めています。

公共・民間プール 活用検討を進める

【その他の質問項目】
・家庭教育の支援の充実について
・自然災害リスクに備える取り組みについて

国は公費実施方向 5歳児健診の考え



さとう りえ 議員



問 国は、1カ月及び5歳児健診に対し助成金を出し、3年以内に公費で実施する方向です。特に5歳という年齢は、発達障害を発見しやすい時期であり、健診の実施は安心の就学に繋がるものと思いますが、町の考えを伺います。

国などの動向注視 様々な課題を整理

町長 5歳児健診について、国や先進自治体の動向を注視し、従事する医師などの確保や検診後のフォロー体制の構築など

道交法改正による町の認識

問 道路交通法施行令の改正により、「生活道路」を対象に車の法定速度が時速30キロに引き下げられますが、町の認識について伺います。

満を目安とした生活道路は、法定速度を時速60キロから30キロまで引き下げる法改正を行い、令和8年9月から実施されます。

改正内容周知に努む 交通安全対策へ万全

町長 国は、速度規制がかかっておらず、センターラインや中央分離帯のない幅員が5.5メートル未満の道路は、速度規制の対象となります。交通安全対策に万全を期していきます。



速度規制された生活道路

町長 通報者に対して身の安全確保や口頭指導を行う通信体制を確保しており、導入については、ご意見として受け止め、今後の救急業務において必要に応じ、検討していきます。

意見として受止める 必要に応じて検討

問 119番通報時に伝え切れない災害情報などをスマートフォンで撮影し、消防署へ伝えることのできる映像通報システムを導入する考えについて伺います。

映像通報システム 導入に対する考え



きしがみ
岸上



あつこ
敦子 議員



消防署・本署

町長 成果は、指定避難所運営委員など合計375人が参加され、避難所運営の具体的な業務の流れなどについて理解が深まり、参加者同士の活発な情報交換が行われるなど、防災意識の向上が図

業務流れ理解深まる 自主防災組織に浸透

問 本年6月22日に実施した、避難所運営訓練の成果と課題について伺います。

避難所運営訓練の成果と課題

町長 成果は、指定避難所運営委員など合計375人が参加され、避難所運営の具体的な業務の流れなどについて理解が深まり、参加者同士の活発な情報交換が行われるなど、防災意識の向上が図

課題は、運営委員主体の訓練であったため、各行政区の皆さんが大規模災害時に適切な行動がとれるよう、今回の訓練内容を各地域の自主防災組織に浸透させていくことが挙げられます。

今後、複数の区で独自の訓練を予定していると伺っているため、訓練への支援などを行いながら、訓練内容の浸透に努めます。

意見交換会

町議会では、「町民に開かれた議会」をより一層推進するため、次のとおり意見交換会を実施しました。

厚木地区私立幼稚園 協会との意見交換会

開催日

令和6年8月23日

開催場所

町文化会館3階
特別会議室

テーマ

「幼児教育の振興について」



貴重なお意見・ご提案をいただき、ありがとうございました。



意見交換会
の詳細
(町議会HP)

視察来町

北海道石狩市

視察日

令和6年7月3日

来庁者

石狩市議会 公明党
阿部裕美子 幹事長

視察内容

ほか 2名



石狩市議会
公明党の皆様を歓迎

大分県日出町

視察日

令和6年7月11日

来庁者

日出町議会
議会運営委員会

視察内容

池田 淳子 委員長
ほか 5名
議会運営について



京都市会 日本共産党
京都市会議員団の皆様を歓迎

視察日

令和6年7月30日

来庁者

京都市会
日本共産党
京都市会議員団
山田 こうじ 議員

視察内容

ほか 4名
1 温かい中学校給食
導入について
2 小学校給食調理室の
災害時活用について



日出町議会 議会運営
委員会の皆様を歓迎

第11回町民との意見交換会における意見・提言と町側の回答

5月に実施した第11回愛川町議会意見交換会におけるご意見・ご要望を精査したうえで、町へ申し入れを行うべきとした意見を7月16日に小野澤町長へ報告し、8月28日に回答がありましたので、その一部を報告します。

紙面の都合によりすべての回答を紹介できませんが、スマートフォン等で右の2次元コードを読み込むと、回答の全文をご覧いただけます。



意見等要旨

観光・産業連携拠点づくり事業において、住民と議会と町長が三位一体となって進められるような仕組み作りを行う考えについて

町にはセーフティリーダーの資格を持った方もおり、そのような方々が災害時に現場に駆けつけられるような体制を整備する考えについて

不登校児童生徒がいる家庭について、どのような課題から不登校となるのか調査が必要と考えることから、愛川町の不登校の子どもの実態や、その保護者の実態に関する集計を公表する考えについて

町内の河川には非常にゴミが多いため、河原の利用を有料化するなどの対策を講じる考えについて

様々な観点から、地域脱炭素を推進する考えについて

町からの回答

当該事業は、観光と産業が連携する拠点として、これまでも住民説明会のほか、住民団体や議会検討会などにおいて、様々なご意見をいただきながら取り組みを進めてきています。
今後も、当該事業の趣旨を踏まえつつ、住民皆さんや町議会と一体となって、より良い施設となるよう進めたいと考えています。

現在、国内の防災士登録者数は約29万人ですが、セーフティリーダー登録者数は約1.2万人であり、日本防災士機構が整備している防災士の活動基盤が有効と考えられることから、現在の体制を整備しています。
したがって、セーフティリーダーの資格を持つ方々を中心に組織される「あいかわ町災害ボランティアネットワーク」の活動状況等を鑑み、今後の体制整備について研究したいと考えています。

各校からは、不登校児童生徒数及び要因についての報告があり、それぞれの学校に合わせた支援を進めています。
不登校児や保護者の実態については、繊細な問題であり、個人情報保護の観点から、町として公表する予定はありませんが、今後、各家庭に配布できるリーフレットを作成して、児童生徒の居場所づくりを含めた支援に努めていきたいと考えています。

町では、河川環境の保全を図るため、河川敷の清掃業務を行っているほか、河川誘客に対しパーベキューごみの持ち帰りを呼びかける「河川美化広報パトロール」や「環境美化協力金募金箱」を設置して、河川美化に努めています。
こうした中、河川は公共物で自由使用が原則であり、一定の要件を満たす場合、国などの河川管理者が地域の自治体に対し、河川敷の占用許可を与えることができる河川の包括占用制度^{※1}が設けられていますが、その活用については、環境保全など河川管理上支障がないことのほかに、利用者の安全確保など、占用の内容によって解決すべき課題も異なることから、先進事例を参考に研究したいと考えています。

※1 包括占用制度：町などの地方自治体が、川の近くの土地や公共の場所を使うための許可を国から得る仕組みのこと。

町では、脱炭素（温室効果ガス削減）の取り組みとして、環境基本条例の理念に基づき、ESCO事業^{※2}を活用した役場庁舎等のLED化等のほか、本町の豊かな森林が持つ温室効果ガス削減等の多面的機能を発揮させるため、計画的に森林整備を実施しています。
加えて、再生可能エネルギーを普及させるため、太陽光発電設備や住宅用蓄電池システムなどの導入に伴う「スマートエネルギー設備導入費補助」を行ってきました。
また、「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」が達成できるよう「（仮称）愛川町ゼロカーボンシティ宣言」を行う準備を進めており、より一層、町民皆さんや事業者の方々の脱炭素に対する意識の高揚を図るとともに、地球温暖化防止に寄与する施策を推進したいと考えています。

※2 ESCO事業：Energy Service Company事業の略で、企業や自治体が建物や施設の省エネルギー化を進めるための事業のこと。

第33回 議会クイズ

問1 提出された議案に対して「賛成・反対」の旨とその理由を述べて他の議員を自己の意思に賛同させることを目的とする発言のことを何というのでしょうか？

①質疑 ②討論 ③協議

問2 議会だよりあいかわや各自治体の広報紙を閲覧できる無料アプリの名称は？

①マチイロ ②アイイロ ③カワイロ

問3 次回の議会だよりあいかわ第184号は、いつ配布予定でしょうか？

①令和7年2月15日
②令和7年3月15日
③令和7年4月15日

クイズの答えはこの議会だよりのどこかにあります。正解者の中から抽選で3名の方に商品券をお贈りします♪たくさんのご応募をお待ちしています！



©愛川町

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。紙面の見やすさなどについてもご意見をお聞かせください。

《しめきり》 11月30日(土)(郵送の場合は当日消印有効) ☆正解と当選者は次号で発表します。

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392
角田251-1 議会事務局
●ファックスの場合 046-286-5021
●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp
●オンラインの場合 右記の2次元コードを活用して、応募ができます。



議会用語

解説

けつぎ
決議

議会の意思を表明するもので、政治的効果を期待して、あるいは、議会の意思を対外的に表明することが必要であるなどの理由でなされる議決のことをいいます。提出先の制限もなく、関係機関に提出されないこともあります。

議会用語解説

第32回議会クイズの 答えと当選者

前号の議会クイズの正解と当選者は次のとおりです。

〔正解〕

問1 ③宮沢

問2 ②5,555万円

問3 ③21名

〔当選者〕

板谷 静子 様

水田 文子 様

山口 紘子 様

以上3名

令和6年第4回12月定例会日程(予定)

月	火	水	木	金	土	日
12/2	3	4	5	6	7	8
本会議 (提出議案の説明)		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)			
9	10	11	12	13	14	15
総務建設 常任委員会	教育民生 常任委員会			本会議 (委員長報告・質疑・ 討論・採決)		

次回定例会の お知らせ

次回、第4回定例会の日程は左表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は11月22日に開催する予定です。日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

あいかわ・ほっこり写真館

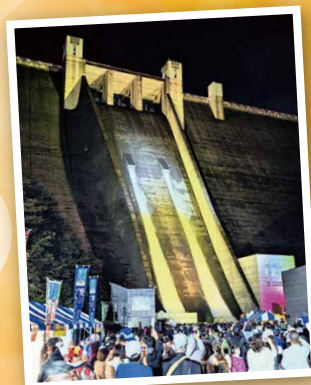
朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、冬の足音が近づいてきました。
今号でも、担当する委員一人ひとりが愛川町の魅力を伝えるため、写真を撮影してきました。
それぞれの写真を見て、こころが「ほっこり」していただければ幸いです。



実りの秋も、もうすぐそこ



フラワーロードに咲くコスモスの花



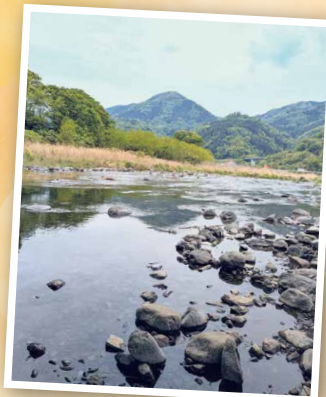
カラフルなナイト放流



服部牧場に咲く花



にゃんだこれは？



馬渡橋付近から見る中津川

◎議会クイズは17ページに掲載しています。

議会だよりあいかわ第184号は、令和7年2月15日発行、**3月15日配布**予定です。

編集後記

9月定例会では、佐藤照明教育長を再任したほか、令和5年度決算については、会派代表質疑や各常任委員会審査した上で認定しました。また、学校給食費無償化を求める意見書など、国へ3件の意見書を提出したほか、議員提出議案として「パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議」を採択するなど、議会として積極的な役割を果たすことができました。

なお、表紙写真をはじめ、ほっこり写真館も好評をいただいております。また、議会だよりについては、中身も含め更に充実するよう努めてまいります。

広報広聴常任委員会

委員長 鈴木 信一
副委員長 熊坂健太郎
委員 茅 孝之
委員 花上 功
委員 岸上 敦子
委員 佐藤 りえ
委員 阿部 隆之
委員 小林 敬子